

会長: 東 岳也

みなさん、こんにちは。2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ第 39 回例会を開催いたします。

まずは、4月25日にネパールで発生しましたマグニチュード7.8の地震によって被災された多くの方に対して哀悼の意を表したいと思えます。

ロータリーではゲイリーC.K.ホアンRI会長は「ネパールにおける今回の凄まじい地震被害に、世界中のロータリアンとともに深く哀悼の意を表明します。何千もの命が失われたことに深い悲しみを感じており、ロータリーは、他の国際機関と協力して緊急支援を生存者に提供し、会員の人知を尽くしてネパール全土における長期復興と再建を支援します」と声明を出しました。

被災地区である第3292地区では被災地域に対し支援を提供するため災害支援基金を設立され、当地区においても1人あたり1000円の義援金協力依頼が来ており、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、皆様はGWはいかがお過ごしでしたでしょうか、自分のGWは市議員選挙後の初めての議会が8日に開催されたこともあり、その準備に追われておりましたが、途中、長女の吹奏楽の定期演奏会や3月まで甑島で一緒だった次女のお友達家族との昼食会で楽しい時間を過ごすことができました。

会員の皆様におかれましても笑顔あふれるGWであったことと思えます。

さて、今月は昨日の10日に開催された「新入会員のための研修会」、今週末の16日に日南市で開催されるRYLA研修会、そして24日に延岡市で開催される次年度のための地区研修協議会と計画されている地区・分区行事も多く計画されております。

また、クラブにおいても9日、18日には鹿児島県のほうの会員が中心となり、懇親会が計画されております。

WEBで例会を行う私たちEクラブにとってはこのような研修会の機会を使った懇親会や、現在クラブ管理・運営委員会から理事会に提案がなされております地区別の懇親会が会員同士の友好を深めるにあたり良い機会であります。

地区別懇親会については今後さらに委員会で協議されていくと思えますがよろしく申し上げます。

また、現在次年度に向けた計画の話合いがそれぞれの委員会で行われていると思えます。地区研修協議会後には次年度1年間の例会・委員会計画を含めた、私たちのクラブ計画であるアッセンブリーの仕上げ作業に桐明会長エレクトを中心に入ることになります。

今期1年を通じ会員の皆様もようやく雰囲気慣れてきた段階であると思えます。

さまざまな提案も多くありますが、Eクラブとしての実現に向け、まずは、それぞれの委員会を中心にクラブとしてどのように計画するのが良いのか、どのようにすれば実行可能であるのかを話し合い、それぞれの委員長は理事会に提案くださるようお願いいたします。